

【Ri水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定(区分記号 FA)】

研修・試験のご案内

一般財団法人 日本建築総合試験所

本認定制度は建設業務のさらなる適正化と、技能者の社会的立場の確立を目的として、コンクリートの現場試験を正確に行う能力をもつ技能者を認定・登録しています。

区分記号 FA では、(一社)日本建材・住宅設備産業協会の団体規格 JCMS -C2309「ラジオアイソトープ水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定方法」による測定が、適正かつ円滑に実施できる現場試験技能者を認定しています。本認定制度をご利用いただき、技能の修得、専門知識の向上にお役立てください。

1. 申込期限

2023年7月14日(金)必着

2. 開催地および開催日時・定員・会場

開催地	開催日		時間		定員	会場
大阪	研修	2023年8月5日(土)	9:30~17:00		10名	(一財)日本建築総合試験所 本部 (吹田市藤白台5-8-1)
	試験	2023年8月6日(日)	実技	9:30~17:00のうち 約60分/人		
			筆記	12:15~13:15		

原則は上記の内容で開催予定ですが、申込者数や今後の状況等により変更となる場合もございます。

3. 研修・試験の内容

	座学	実技
研修	<p><単位水量一般></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの各種物性・耐久性と単位水量 ・単位水量測定技術の現状 ・単位水量の管理・検査 <p><測定方法について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・JCMS -C2309「ラジオアイソトープ水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定方法」の説明 ・測定原理、測定機器の説明および取扱い手順、放射線の話など ・検証実験結果、現場適用事例 	<p>測定機器の説明</p> <p>室内校正試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測定機器の取り付け ・室内試し練りコンクリートによる実測 <p>擬似現場測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測定機器の取り付け ・擬似データによる測定 <p>点検方法の説明</p>
	筆記	実技
試験	<p>座学研修の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位水量一般 ・測定方法について ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・擬似データによる実技(室内校正&現場測定) 機器の取付け、測定、記録、結果の報告 ・口頭試問(1~2問) ・その他

4. 受験資格：以下の および または および に該当する方。

研修を受講された方。

フレッシュコンクリートの受入検査（区分記号F）」の認定登録者。

RI 水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定（区分記号FA）」と「フレッシュコンクリートの受入検査（区分記号F）」を同時に受験する方。*

*詳細については別紙「区分記号FAにおける受験資格および登録資格について」をご覧ください。

5. 料金

合計（税込）	=	研修（テキスト代含む）	+	実技試験	+	筆記試験
31,900 円		20,900 円		5,500 円		5,500 円

開催日の前日までキャンセルは可能ですが、当日のキャンセルについては料金の払戻しは致しません。

6. 申込から登録までの流れ

- | | |
|--------------|--|
| (1) 申込書の送付 | (1) 申込書の太枠内を記入し、 顔写真1枚（縦30mm×横24mm）を同封して郵送 してください。
（同一の会社で一括郵送可）
送付先：〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-8-1（一財）日本建築総合試験所 研修課宛 |
| (2) 料金の振込 | (2) 受付後、受験票（はがき）を送付 いたしますので、記載内容をご確認のうえ、お振込願います。（同一の会社で一括入金可） |
| (3) 案内通知書の送信 | (3) 研修日の約1週間前に送信 する「案内通知書」をご覧ください、日時等をご確認ください。ご案内した日時は受験者の都合による変更は原則できませんので、予めご了承ください。また、試験当日のスケジュールは、試験実施状況等により変更となる場合がございますので、併せてご了承ください。 |
| 研修・試験の開催 | |
| (4) 合否発表 | (4) 2023年9月中旬（予定） に、郵送で通知いたします。
筆記試験および実技試験の両方に合格した方を合格者とし、いずれかのみ合格した場合は、次回開催（2023年度後期）に限り、合格した試験は免除となります。 |
| (5) 登録 | (5) 合格者は、現場試験技能者として登録することができます。合格通知とともに送付します「登録のご案内」をご参照のうえ、手続きを行ってください。
・登録料（税込）5,500 円
・登録有効期間 2023年10月1日から2027年9月30日 |

登録者へのご案内

【サーベイランスおよび登録の更新について】

サーベイランス：登録有効期間の中間期（登録日から約2年以内）に受けていただく必要があります。（詳しくはホームページをご覧ください）

登録の更新：サーベイランスにおいて「適正」と認められた方のみ更新試験（実技試験）の受験が可能です。更新試験に合格し、登録手続きをとることにより登録が更新されます。

いずれも、対象者の方には適時ご自宅へ案内を送付いたします。

【優良技能者について】

本認定制度では、特に技能に優れた登録者に対して「優良技能者」の称号を付与することとさせていただいています。（詳しくはホームページをご覧ください）

7. その他

台風・地震・豪雨等の自然災害により開催を中止・順延する場合があります。

やむを得ず中止・順延する場合は、開催日の前日14時以降に、当法人ホームページ「お知らせ」でご案内いたします。

【お問い合わせ先】（一財）日本建築総合試験所 事務局 総務部 研修課

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-8-1

TEL 06-6834-4775 FAX 06-6872-0413

E-mail: sitec@gbrc.or.jp

問合せ対応時間：平日 9:00～17:15



<https://www.gbrc.or.jp/training/sitec/>

区分記号 FA における受験資格および登録資格について

FA の受験資格

「 FA の直近の研修受講者」かつ「 F*の登録者あるいは同時受験者」

*フレッシュコンクリートの受入検査（区分記号 F）

FA の登録資格

「 FA の直近の試験合格者」かつ「 F の登録者あるいは同時受験の試験合格者」

【解説】FA の受験時に F の登録者でない場合でも、FA と同時期に F を受験（F と FA の同時受験）し、両者の試験のいずれにも合格すれば FA の登録資格を付与します。なお、FA の登録のみを希望される場合は F の登録（手数料必要）の必要はありませんが、F の資格が必要な場合は F の登録を行ってください（表 - 1 参照）。

また、同時受験において、F が不合格の場合は FA の登録資格は認められませんので、たとえ FA が合格しても FA の登録はできません。ただし、次回開催の F まで FA の試験合格は有効となります。次回開催の F を受験し、不合格の場合は FA の試験合格は無効となります。合格の場合は、表 - 1 の「パターン A」と同様となります。なお、後者の場合で FA の登録をする場合は、初回の登録期間は、3 年半となります（表 - 1 参照）。

表 - 1 同時受験における FA の登録までの主なパターン

パターン	区分記号	同時受験		注意事項
		試験	登録	
A	F		不要	FA の登録のみ必要な場合は登録不要
	FA		可	登録可
B	F		必須	FA の試験合格まで登録の維持（更新維持）必要
	FA	×	-	FA の試験合格まで受験
C	F	×	-	F の試験合格まで受験
	FA		不可	次回開催の F まで FA の試験合格は有効。 次回開催の F を受験し、不合格の場合は FA の試験合格は無効になる。合格の場合は上記「パターン A」と同様となる。なお、後者の場合で FA の登録をする場合は、初回の登録期間のみ 3 年半になる。

【記号の説明】 ○：試験合格、×：試験不合格

注）開催頻度は、F は 2 回 / 年（前期・後期）、FA は 1 回 / 年（前期のみ）。

FA の登録の維持について

FA の登録の維持の際には F の登録を維持している必要はありません。

FA および F の登録はそれぞれ独立していますので、両者が必要な場合は、それぞれの区で登録の維持（更新維持）を行ってください。